

ウルグアイ経済報告（12月分）

【概況】

- 消費者物価指数（対前年同月比）は9.44%と引き続き高い水準。特にアルコール飲料・タバコ、教育、家具・家庭用品などの値上げ率が引き続き二桁の上昇となっていること等が要因。
- 対ドル為替レートは平均29.78ペソと、前月比0.8%のドル高で、13カ月連続のドル高傾向となった。
- 12月の輸出額は前年同月比で11.1%減となり、12月までの累計輸出額も前年同期比で15.5%減となった。その結果、2015年の輸出額は前年比11.6%減となり、2009年の世界金融危機の際以来のマイナスとなった。これは、主要輸出品の価格下落、主要貿易相手国であるブラジルの経済後退及びアルゼンチンの経済停滞が原因。ただし、南米諸国の中では小幅な輸出減となっている（アルゼンチン前年比17%減、ブラジル同15%減）。

【トピック】

1 第3四半期経済指標

15日、ウルグアイ中央銀行（BCU）は、第3四半期の経済指標を発表したところ、16日付「エル・オブセルバドール」紙によれば概要以下のとおり。

（1）家計消費は、前年同期比で1%、前期比で1.2%減少し、2四半期連続の減少となった。これは、ペソ安、実質賃金の停滞などが原因。

（2）投資は前年同期比14.3%と大きく減少し、2四半期連続の減少となった。

（3）商業活動で最も大きく後退した分野は建設業で、前年同期比で6.7%減少し、7四半期連続の減少となった。続いて貿易が前年同期比5.3%減少した。一方、電気・ガス・水道及び運輸・通信はそれぞれ前年同期比6.6%増加したほか、農業も同6.3%増加した。

2 経済成長

17日、国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（ECLAC）は、域内最大市場であるブラジルが困難な状況にあることから、2016年のラテンアメリカ・カリブ諸国の経済成長率が、0.2%にとどまるとの予想を発表した。18日付「エル・オブセルバドール」紙によれば、ウルグアイは2015年及び2016年とも1.5%と予想されており、これは政府の公式発表である同2%及び2.5%よりも低い数値となっている。また、ECLACは2015年のブラジルの経済成長率を-3.5%、域内の経済成長率を-0.4%と予想している。

3 金融

16日、米州開発銀行（IDB）理事会は、ウルグアイ国別戦略2016-2020が採択されたことを発表した。18日付「エル・パイソ」紙によれば、対象期間に1,800百万ドルの貸付が行われることが想定されていると報じた。また、17日、アストリ経済財務相が記者会見で1,800百万ドルのうち3分の2近くは最初の2年間で採択される見込みであると発言した。また、IDB以外の民間で約500百万ドルの融資が行われると想定されている。

4 為替

18日付「エル・オブセルバドール」紙は、アルゼンチンにおける公定レートの廃止、米国における利上げ発表及び格付け機関によるブラジルの格下げの3つの要因がウルグアイにおけるドル高の要因となっていると報じた。しかし、ウルグアイ市場では、上述の発表後

も大きなドル高とはならなかった。同紙が意見を求めた専門家たちは、ウルグアイ中央銀行（BCU）による介入によって、2015 年中は大きなドル高にはならないだろうと予測している。BCU は 2015 年の間に 837 百万ドルを市場に放出しており、9 月は最大の 378.8 百万ドルのドル売り介入を行った。

5 投資

（１）22 日付「エル・オブセルバドール」紙は、2015 年の間に経済財務省民間支援部局（UNASEP）によって免税対象とされた投資案件が案件数及び案件額ともに大きく増加したと報じた。11 月だけで全 28 件総額 432.4 百万ドルが免税対象とされ、前年同月比で案件数は 35 件から 28 件に減少したものの、総額は 4 倍以上となった。1 月から 11 月までの合計では、前年同期比で案件数は 19%、総額は 43%の増加となった。

（２）16 日付「エル・オブセルバドール」紙は、プンタ・デル・エステ市に 200 百万ドルを投資した医療特区を建設する計画があると報じた。これは、「プンタ・デル・エステ・ヘルスケア・シティ」と呼ばれるもので、40 ヘクタールの敷地に少なくとも 50 床規模の病院 2 棟、様々な専門医療施設、リハビリ施設が併設された宿泊施設などが建設される計画。これは、フリーゾーン法改正案が成立した際には経済特区と呼ばれるもので、自国では治療を受けることができない海外の患者を呼び込むことが期待されている。この計画が実施段階に至った際には、7,000～10,000 人の雇用を生むとされている。この投資は、世界的に保健分野での投資を行っているスイスの VesterGaard 社が行う見込み。

6 対アルゼンチン関係

14 日、アルゼンチン政府は世界貿易機関（WTO）による勧告に従い、2016 年から事前輸入宣誓供述書（DJAI）を求めることを廃止すると発表した。15 日付「エル・pais」紙によれば、この措置はウルグアイの輸出に大きな影響を与えており、2014 年にはウルグアイ関連の 27.6 百万ドル相当の 335 の DJAI がアルゼンチン政府によって差し止められた。最も影響を受けた産業は、衣料、食料、紙、化学製品、布製品、プラスチック製品などで、輸出連合会によれば、2014 年の対アルゼンチン輸出は前年比 15.7%減となった。

また、ウルグアイ工業会議所（CIU）によれば、アルゼンチンへの輸出品を製造している企業の直接雇用が、過去 8 年間で 46%減少し、5,000 人から 2,700 人となったとしている。

7 燃料アルコールセメント公社（ANCAP）を巡る騒動

21 日、アストリ経済財務相は大きな負債を抱える ANCAP に対し、公的資金を投入することを発表した。22 日付「エル・pais」紙によれば、政府は ANCAP に対し 900 百万ドルの公的資金を投入するとの法案を議会に提出した。内訳は、アンデス開発公社（CAF）からの借入 250 百万ドル及び ANCAP が経済財務省に対して有する 650 百万ドルの負債の帳消し。野党は ANCAP を巡り何らかの不正が行われたのが負債の原因として追及している。

8 海賊版

18 日付「エル・pais」紙は、米国通商代表部（USTR）が発表している「悪名高い市場リスト（The Notorious Market List）」からウルグアイが外れたと報じた。このリストは海賊版・偽造品が横行している市場をリスト化したものであるが、ウルグアイではそういった問題は存在しないとして同リストへの掲載に対する批判が起こっていた。

主な経済指標

	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
消費者物価指数 (%)	8.53	9.02	9.48	9.14	9.15	9.46	9.44
失業率 (%)	7.40	7.00	7.60	8.04	8.50	7.90	未確定
平均賃金指数 (%)	11.03	9.15	8.96	9.27	9.59	9.80	未確定
対ドル為替 (ペソ) (平均)	26.85	27.73	28.50	28.84	29.34	29.53	29.78
新車売上台数	4,237	4,033	3,580	3,834	4,115	3,797	5,410

出所：国家統計院 (INE)、ウルグアイ自動車販売協会 (ACAU)

消費者物価指数

	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
全体	8.53	9.02	9.48	9.14	9.15	9.46	9.44
食品・ノンアルコール飲料	9.66	9.92	10.54	9.47	8.83	9.72	8.76
アルコール飲料・タバコ	10.76	16.43	16.50	16.38	16.44	16.68	15.14
衣服・靴	4.38	3.84	4.25	4.49	6.33	5.81	5.91
住宅	7.34	8.95	9.41	9.31	9.21	9.20	9.32
家具・家庭用品	10.59	10.77	11.23	10.80	10.91	11.09	10.92
保健	6.16	3.75	2.80	3.29	4.08	4.03	8.43
運輸	7.51	8.75	10.44	9.92	10.23	10.29	10.30
通信	0.29	0.17	0.33	0.24	0.30	0.38	0.41
娯楽・文化	7.83	7.79	8.17	8.46	8.66	9.39	9.47
教育	12.84	12.82	12.93	12.76	12.70	12.64	12.05
レストラン・ホテル	10.05	10.64	10.83	10.72	10.60	10.56	9.91
その他の財・サービス	10.04	10.18	10.74	10.71	10.98	11.33	11.41

出所：国家統計院 (INE)

貿易統計

		6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
輸出	額 (百万ドル)	713	798	677	649	594	565	572
	前年同月比 (%)	-36.6	-24.5	-9.0	-7.8	-16.0	-11.5	-11.1
	1 月からの累計 (百万ドル)	4,182	4,923	5,558	6,141	6,693	7,212	7,718
	前年同期比 (%)	-15.7	-17.4	-16.5	-15.9	-15.7	-15.6	-15.5
輸入	額 (百万ドル)	796	748	645	679	694	620	642
	前年同月比 (%)	-1.5	-8.9	-23.2	-23.8	-17.3	-19.6	-17.9
	1 月からの累計 (百万ドル)	4,524	5,271	5,914	6,593	7,286	7,905	8,547
	前年同期比 (%)	-3.5	-4.3	-6.8	-8.9	-9.8	-10.7	-11.3

出所：Uruguay XXI (ウルグアイのフリーゾーンを含まず。毎月の輸出額、輸出累計額は暫定値)

製造業指数(%)

	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
全体	7.40	7.14	7.16	6.07	4.62	3.98	3.48
全体（石油精製除く）	6.37	6.87	6.88	5.56	4.90	4.28	3.59
食品・飲料	4.11	4.05	5.32	5.08	4.67	3.52	3.15
繊維製品	-3.28	-1.95	-1.89	-2.14	-2.63	-3.81	-4.94
衣服	-44.66	-35.99	-37.96	-38.27	-39.37	-36.05	-34.00
皮等	-15.85	-14.17	-14.61	-13.72	-14.43	-14.81	-15.50
木材及び関連品	-15.17	-16.34	-11.52	-12.95	-15.14	-15.42	-14.50
紙等	76.15	72.08	60.85	51.70	47.21	45.94	40.09
製本	-9.27	-7.92	-6.53	-6.94	-7.01	-7.74	-7.12
石油派製品等	13.56	8.75	8.77	8.96	2.98	2.26	2.87
化学品	10.36	14.42	15.67	14.10	11.78	9.92	9.52
皮・プラスチック製品	5.60	1.91	-3.35	-6.87	-7.19	-7.11	-7.70
非金属鉱物	-6.51	-5.41	-5.34	-10.42	-8.83	-6.52	-6.80
基礎金属	-15.53	-15.47	-14.42	-15.89	-15.52	-13.74	-13.22
金属・機会・機器	-19.44	-17.02	-16.05	-16.21	-15.96	-16.36	-15.46
電子機器以外の機械	-23.28	-28.42	-30.91	-32.29	-29.03	-29.69	-30.63
電子機器・機械	9.17	11.60	11.61	12.79	12.58	13.91	15.60
医療機器等	30.10	37.45	42.46	48.95	58.04	68.03	79.02
自動車等	-38.59	-37.86	-33.37	-31.01	-28.72	-30.23	-31.16
その他輸送機器	6.19	6.11	3.34	0.22	-2.80	-4.47	-4.24
家具等	-9.45	-11.89	-10.92	-11.11	-12.45	-12.84	-12.69

出所：国家統計院（INE）

（了）